

2004年度 第5回日南町議会6月定例会は、6月8日から11日までの4日間の会期で開催される予定です。

一般質問は、初日の6月8日に行われ、日本共産党の久代安敏議員をはじめ6名の議員が質問に立ちます。

久代安敏議員の一般質問の要旨はつぎのとおりです。

## 失業と雇用問題

公共事業費の削減により地元建設業で人員整理がつついている。建設業者の新分野への進出、就業構造の転換などを側面支援することにより雇用と就業機会の確保を進めるべきだと考えるが。

保健・医療・福祉・教育などの分野で雇用機会を拡大することは、経済的な波及効果も高い。この分野での新たな雇用創出を進めるべきだと考えるが。

農業・林業の潜在的な生産基盤の確立している分野を側面支援することで内発的な生産力を高める施策の充実をもとめる。

## 新特別養護老人ホーム・あかねの郷について

社会福祉法人「日南福祉会」の法人登記が完了したが、就業規則および給与規定など諸規定の公開をもとめる。

来年4月の開所に向けて介護スタッフの体制および雇用の確保はできているか。現行労働者の承継もふくめて伺う。

新特別養護老人ホームに太陽光発電を55,723千円もかけて導入する計画があるが、財政的にもこれ以上の過剰な投資をすべきではない、と考えるが。

## ブナの原生林を活かす

花見山のブナの原生林の場所は登山愛好家に不案内である。東屋に案内板を設置したり、歩道の整備も検討すべきではないか。

町内の森林環境ゾーンとして観光に結びつけるようにすることで都市と農村・源流の町の交流もすすむと考えるが。